

平成29年度地方創生推進交付金事業実施結果に対する評価

●日光市単独事業分

No	① 交付対象事業の名称	② 事業内容	③ 実績額 単位:円	④ まち・ひと・しごと創生総合戦略における数値目標(2020年)	⑤ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑥ 本事業終了後における実績値		⑦ 外部有識者からの評価		
					指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	
1	SUKIDESU日光推進事業	<p>【移住者増加に向けた推進組織づくり・きっかけづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●SUKIDESU日光体験事業(地方創生推進課) 「働く場所」や「住む場所」としての日光の魅力を感じるツアー等を実施することで、参加者が日光市への移住を考えるきっかけづくりを実施した。 ●定住促進事業(移住ツアー、移住セミナー、移住イベント参加分)(地方創生推進課) 当市への移住促進のため、移住体験ツアーや移住促進セミナーを開催したほか、移住促進イベントに出席した。 <p>【移住関連の拠点づくり、情報のワンストップ化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●定住促進事業(移住ポータル、空家バンク、移住体験の家分)(地方創生推進課) 当市への移住促進のため、移住体験の家を設置したほか、移住専用ポータルサイトを開設し、移住情報の発信に努めた。また、運用中の空き家バンクのホームページをリニューアルし、利用者の利便性の向上を図った。 <p>【しごとづくりに向けた拠点づくり、体制づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●しごとづくり推進事業費(商工課) 空き店舗を活用し起業・創業支援サロンを開設し、アドバイザーによる相談業務をはじめ、セミナーや座談会等を開催することにより、地域において起業・創業を目指す者への育成及び支援を図った。 <p>【若い世代の定住・転入増加に向けた魅力の発見・創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●若年層に向けたシティプロモーション事業(秘書広報課) ●日光創新塾開催事業費(総合政策課) ●地域まちづくり事業費(地域振興課) <p>将来に向けた人材育成として、若年層を対象としたまちづくりセミナー「日光創新塾」や高校生を対象とした「まちづくりアカデミー」を開催。また、若年層を対象に、自分のまちの魅力を再認識し、考える機会を創出するため、SNSを活用したプロモーションを実施した。</p>	35,372,943	基本目標② 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる ○観光入込客数 1,160万人 ○転入者増加数 500人増	指標①	転出超過の改善	16	人	平成30年3月	33	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	-
指標②	ツアー参加者数	190	人	平成30年3月	209								
指標③	ツアー参加者のうち日光市への移住を意識できた人の割合	42	%	平成30年3月	35								
指標④	市外在住者が空き家バンクを利用し、契約に至った件数	8	件	平成30年3月	5								
指標⑤													
2	ICTと日光のブランド力を活かした生産・加工・流通・販売の業種間連携による日光産木材需要拡大プロジェクト	<p>【組織形成、事業PR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「日光の木」利用総合戦略事業(農林課) 首都圏区域内の主要駅や宿泊施設においてPRを実施し、日光市産木材の販路の拡大・宣伝を行なった。また、日光杉並木材や森林認証材を使ったコースターなどの商品開発、木製品にQRコード等をレーザー刻印するための体制を整備し、林業・木材産業の活性化に努めた。 	4,909,007	基本目標① 安心して働くことができ、安定した生活を支える「しごと」をつくる ○市内従業者数 39,000人 ○市内事業所数 4,600事業所	指標①	製品の売上額	500	千円	平成30年3月	428	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	-
指標②	認証事業体数	11	件	平成30年3月	11								
指標③	映像の閲覧件数	10,000	件	平成30年3月	39								
指標④	認証材素材生産量	10,000	m	平成30年3月	12,930								

●広域連携事業分

3	ツール・ド・とちぎを核とした地方創生推進事業	<p>【「ツール・ド・とちぎ」実行委員会負担金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり推進事業費(総合政策課) 県及び県内全ての市町が連携し、スポーツによる地方創生を図ることを目的に県内各地域を縦断する「ツール・ド・とちぎ」を開催。 	818,000	基本目標② 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる ○観光入込客数 1,160万人 ○転入者増加数 500人増	指標①	公営レンタサイクル利用者数	57,806	人	平成30年3月	-	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	-
指標②	ツール・ド・とちぎ公式HP閲覧回数	11	万回	平成30年3月	14.7								
指標③	外国人宿泊者数	224	千人	平成30年3月	日光市における外国人宿泊者数 H28:92千人 H29:102千人 →9千人増加								
指標④	観光消費額	5,173	億円	平成30年3月	日光市における宿泊客数 H28:3,316千人 H29:3,441千人 →125千人増加								
4	観光立県とちぎづくり推進事業	<p>【複数地方公共団体区域をまたぐ地域版DMOの形成促進及び体制強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●観光推進体制整備事業費(観光交流課) 平成29年度当初に設立された一般社団法人DMOIにおいて、継続的かつ「稼ぐ」観光振興の実現のため、「マーケティングデータの収集と分析」、「具体的観光戦略」の検討を行った。 <p>【地域版DMOと連携して行うインバウンドの推進、外国人受入体制の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●観光推進体制整備事業費(観光振興課) ●インバウンド推進事業費(観光振興課) ●エコツーリズム推進事業費(観光振興課) <p>インバウンドの受入体制の強化を図るため、観光事業者を対象とした研修会の実施や外国人向けパンフレット、着地滞在型体験プログラム集の制作を行った。また、外国人誘客に向けたプロモーションを実施した。</p>	16,585,721	基本目標② 地域の活力を創出する「ひとの流れ」をつくる ○観光入込客数 1,160万人 ○転入者増加数 500人増	指標①	観光消費額	5,173	億円	平成30年3月	日光市における宿泊客数 H28:3,316千人 H29:3,441千人 →125千人増加	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	-
指標②	外国人宿泊者数	224	千人	平成30年3月	日光市における外国人宿泊者数 H28:92千人 H29:102千人 →9千人増加								
指標③													
指標④													